

## 臨床研究に関するお知らせ

### 【研究課題名】

ラモトリギン（商品名：ラミクタール錠®）による皮疹発現のリスク因子に関する後方視的調査

### 【内容】

ラミクタールはてんかんや双極性障害に対して処方されるお薬ですが、まれに重い皮膚障害（スティーブンス・ジョンソン症候群など）を起こすことがあります。なぜ皮膚障害が起こるのかははっきりとはわかっていませんが、海外では年齢や性別、体重あたりの服用量や服用スケジュールなどが原因であるという報告があります。

そこで、ラミクタールによる皮膚障害の出現に関わると考えられる要因を明らかにするため、過去のカルテ情報をもとに調査研究を行います。

### 【対象】

2009年6月から2012年3月末日までの期間中に、当院でラミクタールを処方された方が対象となります。

### 【方法】

カルテ情報の調査を行い、ラミクタールによる皮膚障害の危険因子について調査します。

この研究では対象となる方に直接治療などを行うことはありません。過去の診療情報を用いた研究であり、本研究に参加することによる患者さんの利益はありません。不利益として、個人情報漏洩の危険性があります。

この研究を行うに当たり、対象となる方が費用を負担することはありません。また謝礼もありません。

この研究で得られた結果は、学会や医学雑誌等に発表されることがあります。このような場合、対象となる方が特定できないようにし、個人情報などプライバシーに関するものが公表されることは一切ありません。

この調査の対象となる方にご協力いただけるかどうかは自由意思です。もし、お断りになられたとしても、治療などの点においてあなたの不利益になるようなことはありません。

参加を希望されない場合には、2012年6月30日までに金沢大学附属病院薬剤部 崔（さい）までお知らせください。

2012年2月

金沢大学附属病院薬剤部  
研究実施責任者 崔 吉道  
電話 076-265-2046